

北海道手をつなぐ育成会 げっぽう

第784号

昭和39年3月13日第三種郵便物認可第10号(毎月1日発行・定価一部10円会費を含む)

●発行日—令和5年5月1日

●発行所—社団法人北海道手をつなぐ育成会

〒060-0002 札幌市中央区

北2条西7丁目かでの2・7(4F)

電話 011-251-0855

FAX 011-251-0804

Eメール doikusei@air.ocn.ne.jp

●発行人—佐藤春光

印刷所 (株)北海道機関紙印刷所

権利擁護のために…

進み始めた投票支援の取り組み

《道内各地区育成会の様子から》

誰もが当然行使できるはずの選挙権が、障がいを持つ理由に行使できない…こうした状況が長く続いてきましたが、今、各地の取り組みにより、少しずつ変化がみられてきています。



各地区の取り組みから…

うことです。

【千歳】市内の福祉関係団体でつくる「千歳みんなをつなげる会」は、知的障がいのある方たちに投票方法や投票支援制度を知ってもらうために、昨年研修会を開きました。この研修会では札幌市手をつなぐ育成会深宮さんから

「選挙支援カード」の特徴が紹介されました。市選管からは「コミュニケーションボード」を使った投票手順の説明があり、参加者は模擬投票を行いました。実際に今回の統一地方選では、全有権者に投票所入場券と共に「投票支援カード」が郵送されました。

【北見】市としてはまだ支援カードやボードは用意されていませんが、5月に予定されている研修会の取り組みを通して、「投票を諦めていたけど、期日前にチャレンジしてみた」という声が寄せられたとのこと。

【帯広】今回の統一地方選から市内各投票所に「支援カード」「コミュニケーションボード」が設置されました。支援の必要な人が係員に伝えやすいよう、道案内の要否など3つの質問項目が用意されています。カードは市HPからダウンロードも可能。「帯広市手をつなぐ育成会」の要望により実現。

【旭川】「旭川手をつなぐ育成会」が要望していた「投票支援カード」が、今回の統一地方選から導入されました。「代筆してほしい」「声をかけて、ゆつくり誘導してほしい」など、5項目の支援を求めたり、必要なことを書き込める欄も設けられたりしているとい



初めての統一地方選挙

お二人の方にお聞きしました

——札幌市育成会 会員さんの声——

☆自閉症の息子と期日前投票をしました。初めての地方選。事前にネットで投票の仕方や候補者の情報を調べ、準備は万端。のはずでしたが、いざ投票所に向かうとなると、不安な様子でした。そこで活用したのが「選挙支援カード」でした。文字は書けるが一人で投票するのは不安、だけど親に頼ることはできない。このカードのおかげで、支援してほしいことをピンポイントで伝えることができ、スムーズに支援してもらいながら投票できました。

「障がいがあるから難しいこともあるけれど、健常者と同じように投票できて嬉しかった。これからは選挙を通して社会参加したい」と嬉しそうに話してくれました。…

☆今回は親の付き添いで投票しました。投票所に入っただけは緊張していましたが、投票が進むにつれほぐれたようです。家で新聞の写真を見ながら投票する人を決めて行ったので、投票自体はスムーズに進みました。ただ、今回は、四つの投票があったこともあり、会場の動線が分かりにくいところがあったようです。家に帰ってきてから、本人に感想を聞いたところ「楽しかった」と話していました。…

私たち育成会、ただ今、奮闘中！

地区育成会の活動紹介 その2

3年ぶりの旅行in千歳

特定非営利活動法人余市はまなす

施設長 高崎 雄平

令和2年1月に国内で初めて新型コロナウイルスが確認されて以降、日本国内では外出制限等の規制が行われ、従来の生活様式から「新しい生活様式」に変更を余儀なくされました。この間、当事業所（就労継続支援B型）では外出等の余暇活動は自粛し、作業以外における「日常生活面での能力開発や向上」の活動はできていませんでした。

コロナも落ち着いてきて、令和5年に入り、事業所内でコロナもインフルエンザの感染者も出ておらず、ようやく令和5年3月20日（月）に千歳市内観光に行くことができました。

まず初めに、「さけのふるさと千歳水族館」に行きました。到着と同時に屋外で職員さん

を受け、

水族館の横に流れている千歳川に一人ひとり鮭の稚魚の放流を行いましたし



た。この鮭の稚魚はオホーツク海を回り、ベリリング海やアラスカ湾で生活し、3年後の秋にまた生まれた千歳川に戻ってくるというのです。利用者さん達とは、放流した稚魚の成長した姿を、3年後にまた千歳に見に来ようと約束をしました。また、鮭の遡上の時期ではありませんでしたが、事前に決めていた班ごとに分かれ、大きな水槽に展示されていた様々な淡水魚を見て、皆楽しそうにしていました。

時間もお昼時となり、昼食はホテルでジュッフェを食べました。色々な物を自分で選び、食べたいものを食べる。デザートはたくさん手に取り笑顔の利用者さんも普段あまり味わえない、たくさんさんの料理を目の前にし、皆、大満足の様子でした。

大満足で終えた昼食の後は、新千歳空港に行き買いたいお土産や食べたいものなどを楽しみ、バス旅行は終了となりました。

利用者さん

からは「すごい楽しかった！」「昼ごはんが最高だった！」「等々、大成功と思える感想ばかりでした。ただ、



良い感想だけではもちろんなく、特に班ごとで行動した新千歳空港の観光では、「歩くのが疲れたのでもう嫌だ」「自分の買い物が終わったからもう歩きたくない」

「自分の行きたくない所には行きたくない」などの意見が出され、今後の旅行の課題となりました。集団で行く旅行とあって、一人ひとりが大満足をするのは難しい事、協調性を養うために利用者さん一人ひとりの「おもいやり力」の向上の為に、職員のかかわり方が重要になってくるということが今回の反省及び次回への課題となったバス旅行でした。

全体を通して大成功を収めた千歳観光でしたが、とにかく誰一人怪我をすることもなく、事件や事故に巻き込まれることもなく無事に終わったこと、それはみんなが注意事項をしっかり守ってくれたことが一番だと感じています。次回も楽しい見学ができるように、また日々の作業をみんなで頑張っていきたいと思っています。



いくせいかい カレンダー 2024

アート作品大募集!!

「北海道手をつなぐ育成会」では、今年も当事者の皆さんの作品発表の場の一つとして、「いくせいかい カレンダー 2024」の制作に取り組みます。
そこで、カレンダーに掲載する「アート作品」を下記の要領で募集します。
たくさんの方々のご応募を心からお待ちしております!!

応募締切
6/30(金)

自分の描いた絵が、
2024 年のカレンダーに
なるよ。
壁かけタイプか卓上タイプ
のどちらかに載るんだ♪



入選した人には、
絵が掲載されたカレンダーが
プレゼントされるよ。
どんどん申し込んでね!!

●応募対象者 : 知的・発達障がい児者ご本人 (育成会並びに関係事業所、教育機関所属)

●募集作品 : 平面作品(絵画、イラスト、版画など)

お一人様、1点(未発表作品)

●作品規格 : 葉書、A5~A3版までの大きさ

※既製のキャラクターはカレンダーに掲載できません。

※裏面が透ける紙や地色がついた紙、薄い色えんぴつや蛍光ペンは
印刷再現ができないので使用しないようにお願いします。

●応募締切 : 2023年6月30日(金)

●作品選抜 : 当会にて応募作品を審査し、掲載作品を選抜します。

※入選された作品の返却には、お時間をいただく場合があります。

① カレンダーは、カラー印刷で「壁掛けカレンダー」と「卓上カレンダー」の2種類を制作します。

② カレンダーの配布(販売)については、後日改めてご案内します。

③ 作品の応募は、「応募用紙」に必要事項を記載し、作品と併せて裏面にある送付先にお送り下さい。

(郵送の場合、送料は応募者負担となります)

応募用紙は、裏面をお使いいただくか、道育成会 HP または、各地区育成会へお問い合わせください。

「いくせいかい カレンダー 2024」

《アート作品 応募用紙》

2023年 月 日

応募内容			
ふりがな		性 別	年 齢
応募者氏名		男 ・ 女	歳
(団体の場合) グループ名			
所 属 先			
作品タイトル			
作 品 へ の コ メ ン ト			
種 類 (○印を)	・絵画 ・イラスト ・版画 ・その他(具体的に)	材料	
返却方法(○印を)			
返 却 方 法	・郵送(送料：道育成会負担) ・引き取り ・その他(具体的に)		
返却先住所	〒 —		
返却先氏名			
電 話		(日中繋がる連絡先)	
備 考 (連絡事項)			

【応募締切 6月30日(金)】

＜送付先・問合せ先＞ 北海道手をつなぐ育成会

住所：〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目かでの2・7 4F

電話：011-251-0855 / FAX：011-251-0804

電子メール：doikusei@air.ocn.ne.jp

【続報】

北海道手をつなぐ育成会

第68回全道大会小樽大会

本人大会のご紹介

いなきたコミュニティセンターで行われる
本人大会では、シンポジウム・チャレンジド・
思い出観光を予定しております。いなきたコ
ミュニティセンターは、スーパードラッグ
ショップ等が入る複合施設の四階に位置し、
専用駐車場は40台、高さ制限2・1m、駐車
場からは、直接コミュニティセンターに入館
できます。なお、コミュニティセンターに入
館するためのエレベーターは、建物内に二か
所あるうち一ヶ所のみが四階まで通じてお
り、初めての方は少々迷われるかと思いま
すが、案内表示などをご確認の上、お越しい
ただければと思います。

また、会場の立地条件から「思い出観光」
に参加される方は、小樽市民センターにバス
が来ておりますので、小樽市民センターで受
付していただき観光へ
と出発致します。

昼食は、本人大会会
場のみ、お弁当の注文
をお受けしております
ので、ご希望の方はお
申し込みください。ま
た、思い出観光に参加
される方は、コース内
に昼食会場を設けてあ
ります。



《思い出観光》

☆小樽水族館コースをご用意しております☆

- 9 .. 00 小樽市民センター受付開始
- 9 .. 30 小樽市民センター出発
- 10 .. 00 小樽水族館到着
- 12 .. 20 小樽水族館出発（昼食会場へ）
- 12 .. 40 昼食会場にて昼食
- 13 .. 40 昼食会場出発
- 14 .. 00 いなきたコミュニティセンター着

※いなきたコミュニティセンター到着後は、
午後のプログラム「音楽療法」開場の皆さ
んと一緒に」に参加していただこうと思え
ています。

《チャレンジド》

☆体験しよう！音楽療法☆

音楽療法士の近藤ひ
とみさんをお招きし
て、皆さんに音楽で楽
しいひと時を過ごして
いただけたらと思っ
ています。近藤さんは、
日本音楽療法学会認定
音楽療法士であり、鍵
盤ハーモニカアンバサ
ダー指導者、ドラムサークルファシリテータ
ーなど音楽に関する様々な分野に精通され、
障がい者施設や高齢者施設、病院などで音楽
療法を実践し活躍されています。



皆さんのお越しをお待ちしています！

「きょうだい」を支えられる社会に

「自分らしく、自分の人生を歩めること」
それは、誰にとつても当然のことであるに
もかわらず、「きょうだい」（障がいのあ
る人の兄弟姉妹）には、人には伝えきれ
ない苦勞を背負っている方がたくさんいま
す。

例えば、周囲からの心無い言葉に傷つい
た話、親は障がいのある兄弟にかかりきり
になりとても寂しい思いを抱えて育ってき
たこと、自分は常に「いい子」でいなか
ればならないと考えて、いろいろなことを我
慢してきた。そんな話を耳にすることがあ
ります。ヤングケアラーの問題が取り上げ
られるようになってきましたが、直接的な
ケアを担っている「きょうだい」もいます。
それらを言葉に表すことが、本人にとって
どれだけ難しい事か。

「きょうだい」を支援する動きは次第に
大きくなり、支援する団体も増えてきては
います。何よりも、「きょうだい」が安心
できる環境で生活できることが必要です。
周りにいる人たちをはじめ、広く社会全体
が理解し支えていくことが必要です。（ま
た改めてこの問題を取り上げていきたいと
考えています）

5月の予定

25日(木) 道育成会・道サポート協会総会・理事会
28日(日) 本人大会第2回実行委員会

知的障がい児者・自閉症児者の 生活サポートは 家族の安心を支えます

- 日常生活に関する相談支援
 - 就業に関する相談支援
 - 権利擁護に関する相談支援
- の3事業を実施しています。

当会にご入会いただくと、
知的障がい児者、自閉症児者のための
病気やケガの総合補償制度をご利用いただけます。

AIG損保の普通傷害保険

生活サポート総合補償制度

特定障害者福祉団体傷害保険特約、弁護士費用等補償特約、職業従事事故対応費用補償特約、地震・噴火・津波危険補償特約セット

主な補償内容

病気やケガで入院したとき
入院給付金

病気で死亡したとき
疾病葬祭費用保険金

虐待・逮捕・勾留に対応するとき
弁護士費用等補償

ケガをしたとき
死亡・後遺障害・入院・通院・手術・各保険金
(地震・噴火・津波によるケガも対象)

賠償責任を負ったとき
個人賠償責任保険金

就労中に他人にケガをさせたり
物を壊してしまったとき
職業従事事故対応費用補償

※上記は概要ですので詳細は下記までお問い合わせください。

保険のお問合せはこちら

■担当代理店・扱者

株式会社 ジェイアイシー 北海道支店

〒060-0042 札幌市中央区大通西13丁目4番地102
レジディア大通公園2F

TEL: 011-221-7009 FAX: 011-221-1704

受付時間: 午前9時～午後5時

(土・日・祝日・年末年始を除く)

■引受保険会社

AIG損害保険株式会社

<https://www.aig.co.jp/sonpo>

札幌支店

〒060-0003 札幌市中央区北三条西4-1-1 日本生命札幌ビル17F

TEL: 011-204-7510

受付時間: 午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

ご入会のお問合せはこちら

北海道知的障害児者生活サポート協会

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2・7 4階

北海道手をつなぐ育成会内

TEL: 011-251-0855 FAX: 011-251-0804

受付時間: 午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

2022年12月現在の内容です。(D-006318 2024-03)

知的障がい・
発達障がい、
ダウン症、
てんかんの有る方、
ご家族に

病気やケガが絶えない・・・
成人病や生活習慣病に備えたい・・・
他人の物を壊してしまった・・・
虐待・雇用現場での差別など
人に相談しにくい悩みがある・・・

障がいのある方とご家族へ

ぜんちの



あんしん保険

少額短期健康総合保険(無告知型) 2019年創設

- ・最高日額1万円
- ・個人賠償責任補償
- ・弁護士費用補償
- ・安心サポート

特別支援教育を必要とされている方へ

ぜんちの



こども傷害保険

権利保護補償付傷害保険 2019年創設

- ・入院・通院を日額保障
- ・個人賠償責任補償
- ・トラブルに巻き込まれた際、
弁護士がサポート



このようなお困り事に
心当たりがある方に・・・

詳しい資料のご請求・お問い合わせはこちら



ぜんち共済株式会社

関東財務局長(少額短期保険)第14号

〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-5九段北325ビル4階

※ご契約にあたっては必ず「ご契約に際しての重要事項」「約款」「東京海上日動の「重要事項説明書」を
よくお読みください。ご不明な点等がある場合には、ぜんち共済株式会社までお問い合わせください。

【2020年1月作成 19-T06633】

0120-322-150

平日9時～17時(土・日・祝日・年末年始を除く)

URL: <http://www.z-kyosai.com/>

取扱代理店(資料請求・その他お問い合わせ)

有限会社オフィスブレイン

〒060-0032

北海道札幌市中央区北2条東3丁目2番地 札幌セントラルビル2階

TEL: 011-207-2522 FAX: 011-207-2523



弁護士が
全面的に
サポート

『どんな障がいがあっても、地域で普通に暮らしたい』

障がい者の願いを実現することが事業所協議会の
目的です。私たちは、『経営』と『志』の統一を
目指しています。体力のある事業所も体力のない
事業所も助け合います。あなたの事業所の入会を
待っています。

北海道手をつなぐ育成会 事業所協議会

〒060-0002

札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2・7(4F)

電話(011)251-0855/FAX(011)251-0804

E-mail: doikusei@air.ocn.ne.jp

★会員事業所紹介★

就労継続支援B型事業所 やまびこ

〒061-1414 恵庭市湊町2-1 さかえ会館内

電話・FAX (0123)-34-7717

E-mail yamabiko@y9.dion.ne.jp

HP <http://yamabiko-ikuseikai.com/>

☆定員 20名
送迎・昼食提供有(有料)

★主な作業

- ☆ネジなどの袋詰め
- ☆ブックオフ製品の袋詰め
- ☆フリーペーパーの配布
- ☆企業出張 ☆農福連携
- ☆ヤマト運輸メール便配達
- ☆老人施設清掃
- ☆刺し子布巾作成

利用者さん大募集中



ウポポイ民族共生象徴空間にて